

電子ウォレット経由で「日本円の受取」を可能にした訪日観光客向けサービス

ペイ フォレックス キャッシュ

『PayForexCash』、1月15日からセブン銀行 ATM でサービス開始

日本国内での利用可能箇所が約 39,000 箇所に拡大、訪日観光客の利便性を向上

海外送金サービス「PayForex」を運営する、資金移動業者（関東財務局長第 00010 号）のクイーンビーキャピタル株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：SHENBO HUANG、以下「当社」）は、セブン銀行の子会社で、送金・決済サービスを展開する株式会社セブン・ペイメントサービス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：和田 哲士、以下「セブン・ペイメントサービス」）と提携し、セブン-イレブンやイトーヨーカドーをはじめ、商業施設や駅、空港などに設置されているセブン銀行 ATM での訪日観光客向けサービス『PayForexCash^{※1}』の利用を、2019年1月15日からスタートいたします。

これにより、『PayForexCash』と提携している海外の電子ウォレットサービス利用者は、セブン銀行 ATM を活用し、自国の電子ウォレット経由で ATM とセブン-イレブンのレジから日本円の受け取りが可能となります。

※1 特許出願中

サービス開始の背景

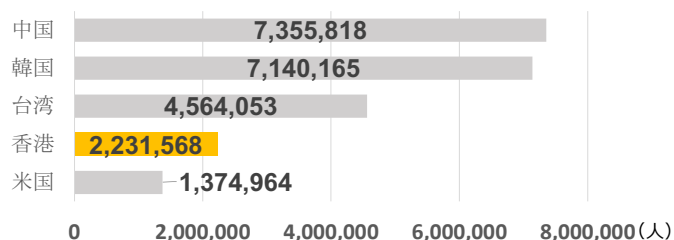
2017年の訪日外国人数は、中国が1位（約736万人）で、以下韓国（約714万人）、台湾（456万人）、香港（約223万人）の順となっております〔グラフ1参照〕。キャッシュレス化の進展が著しい中国・香港と比較し、日本はそのスピードが遅く、特に地方では現金の利用頻度が依然として高い状況です〔グラフ2参照〕。そのため、訪日観光客は滞在中、大量の現金を日本円に両替する手間や両替所を探す時間に費やしており、観光の時間が短くなってしまいます。また、近年は「旅行の個人化」、「滞在の長期化」、「リピート率の高さ」などの理由から、地方への訪日観光客が増加しております。

当社は、これらの背景から、少額であってもどこでも日本円を現金で入手できるサービスに対するニーズは高いと判断し、『PayForexCash』を開発しました。2018年10月には、ローソンおよびナチュラルローソン（一部店舗を除く）に設置されている「マルチメディア端末『Loppi』」を活用し、自国の電子ウォレット経由でレジから「日本円の受取」を可能にした日本初の訪日観光客向けサービスとしてスタートしました。現在、香港のフィンテックスタートアップ企業「TNG FinTech Group」と提携しており、同社が香港で展開する電子ウォレットサービス「TNG Wallet」の利用者が訪日する際、『PayForexCash』をご利用いただけます。

この度、コンビニエンスストア等を活用した両替環境の整備により、訪日観光客の利便性をさらに向上させることができると判断し、セブン・ペイメントサービスとの取り組みを開始することとなりました。

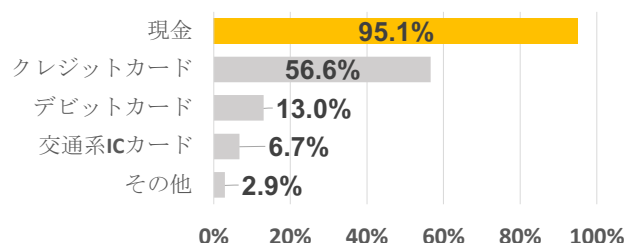
グラフ1：2017年1月～12月 訪日外客数（暫定値）

〔日本政府観光局（JNTO）〕 ※上位5か国のみ抜粋



グラフ2：訪日外国人の利用決済方法

〔観光庁「訪日外国人の消費動向（2017年）」〕

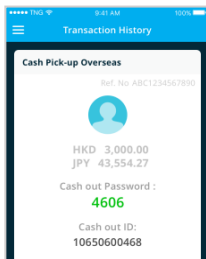


セブン銀行 ATM を活用した『PayForexCash』の特徴

- ・日本国内のセブン-イレブンやイトーヨーカドーをはじめ、商業施設や駅、空港などに設置されているセブン銀行ATM24,756台（2018年9月末日現在）を活用し、現金を受け取れる。
 ※ 10月から開始しているローソンおよびナチュラルローソンの店舗数〔14,524店舗（2018年11月末日現在）〕と合わせると、全国約39,000箇所『PayForexCash』をご利用いただけます。
- ・ウォレット内で両替後、円通貨の紙幣をATMから受取る。
- ・両替資金は、1回につき100,000円以下。
- ・作業工程および専門性の観点から対応が難しいとされていた店員による両替の資金管理なしに、現金を払い出せる。
- ・両替所での両替よりも、日ごろから利用している電子ウォレットから直接引き出せるため、コストが低く、安心して日本円を入手できる。

■利用方法 ※画面のデザインは変更となる場合がございます。

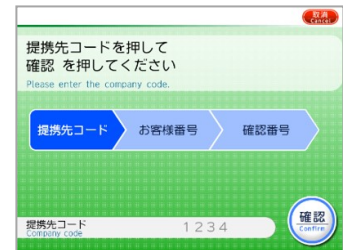
- ① 「TNG Wallet」アプリを利用し、自分のウォレット内のお金の両替操作を行い、「ATMに入力する番号」を発行する。



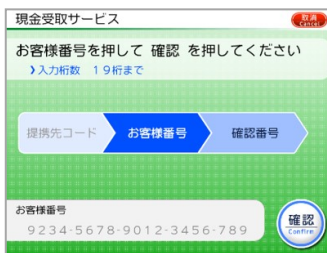
- ② 画面上の「カードを使わない番号 入力での取引」を押下する。



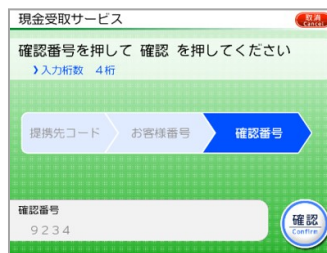
- ③ 提携先コード（4桁）を入力。



- ④ お客様番号（最大19桁）を入力。



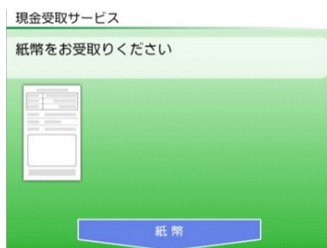
- ⑤ 確認番号（4桁）を入力。



- ⑥ 表示された取引内容と金額を確認。



- ⑦ 紙幣と明細表を受け取る。



今後について

今後は、日本国内の他の大手流通企業でのサービス展開による利用環境のさらなる拡大のほか、訪日旅行者ランキングトップ 10^{※2}の国々である中国や韓国、台湾、アメリカ、ヨーロッパなどからの訪日客にご利用いただけるよう検討してまいります。

- ※2 「2017年1月～12月 訪日外客数（暫定値）」〔日本政府観光局（JNTO）〕の上位10か国は以下の通り。
1位：中国、2位：韓国、3位：台湾、4位：香港、5位：アメリカ、6位：タイ、7位：オーストラリア、
8位：マレーシア、9位：フィリピン、10位：シンガポール

<会社概要>

会 社 名	クイーンビーキャピタル株式会社
事 業 内 容	資金移動業 ECサイトの運営、開発、決済情報ソリューションの開発・提供
登 録	関東財務局長第 00010 号
加 入 団 体	日本資金決済業協会第 00431 号
設 立	2007年（平成19年）9月
代表取締役	SHENBO HUANG
資 本 金	4億7,191万円（資本準備金含）
所 在 地	〒105-0003 東京都港区西新橋三丁目23番5号 御成門郵船ビル13階
T E L	03-6809-2785
F A X	03-6809-2786

本件に関するお問い合わせ

クイーンビーキャピタル株式会社 広報担当 玉山由美
Tel : 03-6809-2794 Mail : info@queenbeecapital.com